

川越市の農業に関するアンケート調査 ご協力をお願い

皆さまには日頃より、市政に格別のご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。
川越市では、平成31年3月に策定した「川越市農業振興計画」を見直し、新たに「後期計画」を策定すべく、検討を進めています。

今回、計画見直しの参考とさせていただくために、川越市の農業や農産物に関するご意見を伺う「川越市の農業に関するアンケート調査」を企画いたしました。

この調査は無記名で行い、回答はすべて統計的に処理しますので、ご協力いただいた皆さまにご迷惑をおかけすることはありません。また、調査結果を「川越市農業振興計画後期計画」の策定及び市の農政事業の参考とする目的以外に利用することは、一切ございません。

なお、末尾に、アンケート調査とは別に、直売所マップへの掲載の希望のある方にご記名をいただく箇所があります。ご記名等が不安な方は、無記名のままご返送のうえ、別途、農政課までご連絡ください。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、率直なご意見をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

令和4年6月
川越市長 川合 善明

調査にあたってのお願い

- アンケートには**世帯主、または主に農業に従事されている方**がお答えください。
- それぞれの質問について、あてはまる回答の番号に○をつけてください。
- お答えのうち、()の中には、その内容を具体的にご記入ください。
- 回答がわからない、回答したくない等の場合は次の設問へお進みください。
- ご記入を終わりましたら、この用紙を同封の返信用封筒に入れ、**令和4年7月4日(月)(必着)**までにご返送ください。(切手不要)
- この調査は、スマートフォンやパソコンでの**オンライン回答**も可能となっています。右のQRコード又は下のURLからアクセスしてご回答ください。



https://www.city.kawagoe.saitama.jp/jigyoshamuke/business_nogyo/nogyoshinkokeikaku/nogyokeikaku23-27.html

※オンライン回答された方は、調査票の返送は不要です。

- このアンケートについてのお問い合わせは、以下の担当までお願いいたします。
問い合わせ先:

担当	川越市役所産業観光部農政課 農業振興担当
電話	049-224-5939 (直通)
Fax	049-224-8712
E-mail	████████████████████

あなたとご家族についてお伺いします。

問1 あなたの年齢はおいくつですか。(1つに○)

- | | | |
|---------|---------|-----------|
| 1. 10歳代 | 2. 20歳代 | 3. 30歳代 |
| 4. 40歳代 | 5. 50歳代 | 6. 60歳代 |
| 7. 70歳代 | 8. 80歳代 | 9. 90歳代以上 |

問2 あなたの性別をお答えください。(1つに○)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問3 お住まいの地区をお答えください。(1つに○)

- | | | |
|----------|----------|-----------|
| 1. 本庁地区 | 2. 芳野地区 | 3. 古谷地区 |
| 4. 南古谷地区 | 5. 高階地区 | 6. 福原地区 |
| 7. 大東地区 | 8. 霞ヶ関地区 | 9. 霞ヶ関北地区 |
| 10. 名細地区 | 11. 山田地区 | 12. 川鶴地区 |
| 13. 市外 | | |

問4 あなたとあなたのご家族のうち農業以外の産業への就業の状況についてお教えてください。
(あてはまるものすべてに○をつけ、人数を記入してください)

- | | | |
|--------------------|---|----|
| 1. 農業以外の企業・事業所に勤務 | (| 人) |
| 2. 農業以外の自営業を経営 | (| 人) |
| 3. その他(パート、アルバイト等) | (| 人) |

問5 あなたとあなたのご家族の全収入のうち、農業所得が占める割合を教えてください。
(1つに○)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 0～20%程度が農業所得 | 2. 21～40%程度が農業所得 |
| 3. 41～60%程度が農業所得 | 4. 61～80%程度が農業所得 |
| 5. 81～100%程度が農業所得 | |

農業経営の状況についてお伺いします。

問6 あなたの農業経営規模(農地面積)をお教えてください(借入れ農地を含む)。
(1つに○)(注)1反は10aとしてください。

- | | | |
|-----------------|-----------------|------------------|
| 1. 50a(5反)未満 | 2. 50～100a未満 | 3. 100～200a未満 |
| 4. 200～300a未満 | 5. 300～500a未満 | 6. 500～1000a未満 |
| 7. 1000～2000a未満 | 8. 2000～3000a未満 | 9. 3000a(30ha)以上 |

問7 あなたの年間の農業収入についてお教えてください。(1つに○)

- | | | |
|------------------|-----------------|------------------|
| 1. 100万円未満 | 2. 100～300万円未満 | 3. 300～500万円未満 |
| 4. 500～700万円未満 | 5. 700～1000万円未満 | 6. 1000～2000万円未満 |
| 7. 2000～5000万円未満 | 8. 5000万円～1億円未満 | 9. 1億円以上 |

問8 今後の農業経営について、どのようにしていきたいと考えますか。（3つまで○）

1. 現状のままでよい	2. ハウス栽培など施設化を進めたい
3. 省力化（機械化）を進めたい	4. 多くの種類の作物を導入したい
5. 経営にあたり、特定の部門（作物）の生産に絞りたい（多量少品種）	
6. 有機栽培や減農薬栽培を行いたい	7. 農産物を自分で販売したい
8. 農産物を直売所に持ち込みたい	9. 農産物加工を行いたい
10. 農家レストランに取り組みたい	11. スマート農業に取り組みたい
12. その他（	）

問9 あなたが生産している農産物の主な出荷先について以下の選択肢にある番号を記入してください。（多い順に3つまで記入）
また、近年（5年間程度）売上げが増減した出荷先がありましたら、以下の選択肢にある番号を記入してください。（2つまで記入）

主な出荷先(3つまで)	1位:	2位:	3位:
特に売上げが増加した出荷先(2つまで)			
特に売上げが減少した出荷先(2つまで)			
【選択肢】			
1. 農協	2. 生協	3. 農協・生協以外の集出荷団体	
4. 川越総合卸売市場	5. 上福岡青果市場	6. その他市場（上尾・熊谷など）	
7. 農産物直売所	8. 小売業者	9. 市内飲食店	
10. 食品製造業・市外飲食店	11. 庭先販売・直売	12. インターネットでの販売	
13. その他（		）	

問10 あなたが生産している農産物について、生産額が多い順に3つ、以下の選択肢にある番号を記入してください。（3つまで記入）

	1位:	2位:	3位:
【選択肢】			
1. 米	2. 小麦	3. そば・雑穀	4. じゃがいも
5. サツマイモ	6. 大豆	7. 小豆・他豆類	8. 茶
9. だいこん	10. にんじん	11. さといも	12. やまのいも
13. はくさい	14. キャベツ	15. ほうれんそう	16. ちんげんさい
17. ごぼう	18. 小松菜	19. レタス	20. ネギ
21. たまねぎ	22. ブロッコリー	23. きゅうり	24. トウモロコシ
25. えだまめ	26. なす	27. トマト	28. ピーマン
29. カブ	30. いちご	31. すいか	32. かんきつ類
33. ぶどう	34. 梨	35. うめ	36. かき
37. くり	38. キウイフルーツ	39. マンゴー	40. ブルーベリー
41. メロン	42. 鉢花	43. 切り花	44. 肉用牛
45. 豚肉	46. 鶏肉	47. 鶏卵	
48. その他（		）	

問11 あなたの農業経営において、新たに導入したいとお考えの品目があれば、以下からお選びいただき、具体的な品目想定があればお書きください。（あてはまるものすべてに○）

- | | | |
|----------|-------|---|
| 1. 米麦等穀類 | （具体的に | ） |
| 2. 露地野菜 | （具体的に | ） |
| 3. 施設野菜 | （具体的に | ） |
| 4. 果樹 | （具体的に | ） |
| 5. その他 | （具体的に | ） |

問12 新型コロナウイルス感染拡大により、農業分野の売上にどのような変化がありましたか。（1つに○）

- | | | |
|---------------|---------------|----------|
| 1. 売上が大きく上がった | 2. 売上が多少上がった | 3. 変化はない |
| 4. 売上が多少下がった | 5. 売上が大きく下がった | 6. わからない |

問13 新型コロナを想定した「新しい生活様式」の時代における農業経営について、必要と思う支援策があればご記入ください。

地産地消の取り組みについてお伺いします。

問14 川越市民などへの農産物の提供（地産地消）の状況をお教えてください。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|------------------------|---|
| 1. 農産物直売所に出荷している | |
| 2. 庭先販売所を開設している | |
| 3. スーパーの地場産コーナーに出荷している | |
| 4. 農産物の直売イベントに参加している | |
| 5. 地産地消には取り組んでいない | |
| 6. その他（ | ） |

問15 川越市民などへの農産物の提供（地産地消）について今後行ってみたいと思うものをお教えてください。（1つに○）

- | | |
|--------------------|---|
| 1. 農産物直売所に出荷 | |
| 2. 庭先販売所の開設 | |
| 3. スーパーの地場産コーナーに出荷 | |
| 4. 農産物の直売イベントに参加 | |
| 5. 今後行う予定はない | |
| 6. その他（ | ） |

問16 市内飲食店、小売店や加工販売店への農産物の提供についてお教えてください。
(1つに○)

- 1. 既に市内飲食店などに農産物を提供している
- 2. 市内飲食店などに農産物を提供することに興味がある

→ 問17 へ
※回答後は問18へ

- 3. 市内飲食店などに農産物を提供することに興味がない
- 4. その他 ()

→ 問18 へ

問17 問16で「1」または「2」と回答した方にお伺いします。市内飲食店などとの取引に向けて課題となるのは何でしょうか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 飲食店などまでの配送が課題
- 2. 飲食店などに知り合いがない
- 3. 飲食店などが求める農産物の品目が分からない
- 4. 市場出荷よりも高価格での取引でなければ採算が合わない
- 5. 特に課題はない
- 6. その他 ()

問18 地産地消について、ご意見があればご記入ください。

農産物のブランド化・環境保全型農業についてお伺いします。

問19 川越の伝統野菜として、生産拡大・復活してみたら良いと思う野菜をお教えてください。
(1つに○)

- 1. 紅赤(サツマイモ)
- 2. 西町大根
- 3. マクワウリ
- 4. 入間ニンジン
- 5. 入間ゴボウ
- 6. 青ナス
- 7. その他 ()

問20 市ではサツマイモの産地化を広める取組みとして、サツマイモの栽培地拡大・生産量増加を目指しています。この取組みに対してお考えを教えてください。(1つに○)

- 1. 現在サツマイモを栽培しており、市の取組みに協力して栽培を拡大したい
- 2. 現在サツマイモを栽培しているが、今後は生産を縮小したい
- 3. 現在サツマイモの栽培は行っていないが、栽培に興味があり、市の取組みに協力してサツマイモの生産に取り組みしてみたい
- 4. 興味がない
- 5. その他 ()

問21 有機農業など、環境に配慮した農業について、あなたの意向をお選びください。
(1つに○)

- 1. 現在取り組んでおり、今後も継続したい
- 2. 現在取り組んでいるが、今後は取り組まない(通常の栽培にする)
- 3. 現在は取り組んでいないが、今後取り組みたい

→問22へ
※回答後は問23へ

- 4. 現在取り組んでおらず、今後も取り組むことはない
- 5. わからない
- 6. その他 ()

→ 問23 へ

問22 問21で「1」「2」「3」のいずれかを回答した方にお伺いします。有機農業など、環境に配慮した農業の課題は何でしょうか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 通常栽培と比べて経費がかかる
- 2. 通常栽培と比べて労力がかかる
- 3. 通常栽培と比べて反収が減少する
- 4. 有機農業などを行う農業者の組織化が必要
- 5. 環境に配慮した生産方法に関する研修が必要
- 6. 生産物の販路拡大の支援が必要
- 7. 取り組む際における行政の技術的支援が必要
- 8. 周辺の農業者等の理解を得ることが難しい
- 9. 特に課題はない
- 10. その他 ()

農業の担い手についてお伺いします。

問23 あなたには現在、農業の後継者がいますか。(1つに○)

- 1. いる
- 2. いない
- 3. わからない(子どもの意思を未確認など)

問24 新規就農者・農業後継者の育成に向けて、必要な支援を教えてください。(3つまで○)

- 1. 新規就農者や農業後継者を対象とする研修や就農相談などの制度充実
- 2. 新規就農者や農業後継者への資金支援
- 3. 新規就農者への農地のあっせん
- 4. 農業参入を希望する企業などと農地を貸したい人との仲介等の支援
- 5. 定年後の就農に向けた支援
- 6. 仕事(会社等)と農業の両立に向けた支援
- 7. 川越市4Hクラブなど、農業後継者組織への研修等の支援
- 8. 農業者への結婚支援
- 9. 特に支援の必要はない
- 10. その他 ()

問25 担い手の育成・確保に向けてどのような支援が必要とお考えになりますか。(1つに○)

1. 認定農業者への支援充実
2. 農地の貸借における、市などの公的機関の仲介
3. 農産物加工や直売、農家レストランなどの開設や経営への支援
4. 農業法人設立など、農業者による生産組織化の支援
5. 人・農地プランの実質化による地域での徹底した話し合い
6. 特に支援の必要はない
7. その他 ()

問26 今後のあなたの農業経営における兼業化、副業化の意向を教えてください。(1つに○)

1. 農業専業でやっていきたい
2. 農業を主とし、他の職種は副業としてやっていきたい
3. 農業と他の職種の兼業でやっていきたい
4. 他の職種を主とし、農業は副業としてやっていきたい
5. 他の職業専業でやっていきたい
6. その他 ()

問27 農業の担い手として企業が参入することについて、あなたの考えを教えてください。(1つに○)

1. 企業は農業に参入すべきでない
2. 地域の農業振興に資するのであれば、企業参入もやむを得ない
3. 法律や制度上の要件を満たしていれば、積極的に企業参入を認めるべきである
4. その他 ()

農地についてお伺いします。

問28 農地を保全するために必要と思うものをお教えてください。(2つまで○)

1. 担い手への農地の集積
2. ほ場整備等の農業基盤整備
3. 法律による優良農地の保全
4. 耕作放棄地の再生
5. 市民農園としての利用
6. その他 ()

問29 現在の農業基盤について改善が必要と考えることをお教えてください。(2つまで○)

1. 農道が狭い
2. 農道が農地に接していない
3. 区画が狭い
4. 田んぼ・畑の区画が不整形
5. 用水路・排水路が分かれていない
6. 井戸・水路など灌漑施設が無い
7. 用水量が不足している
8. 農地の水はけが悪い
9. 特に改善の必要はない
10. その他 ()

問30 あなたが所有している農地で耕作していない農地はありますか。（1つに○）

1. ある

→問31へ ※回答後は問32へ

2. ない

→問32へ

問31 問30で「1」と回答した方にお伺いします。耕作していない農地を今後どのように利用したいですか。（1つに○）

1. 耕作を再開したい

2. 農作業を委託し、農地として維持したい

3. 貸したい

4. 売却したい

5. 当分はそのままにしておきたい

6. その他（

）

問32 今後の農地の拡大・縮小の意向をお教えてください。（1つに○）「1」「2」を選択された方は数字も記入してください。（注）1反は10aとしてください。

1. 農地を借りて規模拡大を希望する（現状：_____ a → 希望：_____ a）

2. 農地を貸して規模縮小を希望する（現状：_____ a → 希望：_____ a）

3. 現状維持

4. 離農したい（農業をやめたい）

5. わからない

問33 水稻を栽培する方にお伺いします。担い手の農業者等が経営規模を拡大するためにはどういった施策が必要とお考えになりますか。（2つまで○）

1. 畦畔の除去等によるほ場の区画拡大

2. 農地の集積によるほ場面積の拡大

3. 農機の大型化による省力化

4. 高付加価値米（食用ブランド米）の生産による経営安定化

5. 多収品種（加工用、飼料用米等）の栽培による経営安定化

6. 水利調整による田植え時期の長期化

7. その他（

）

生産緑地についてお伺いします。

問34 あなたは生産緑地を所有していますか。（1つに○）

1. している

→問35～37へ ※回答後は問38へ

2. していない

→問38へ

問35 問34で「1」と回答した方にお伺いします。あなたの所有する生産緑地と、そのうち特定生産緑地制度を利用し10年延長した生産緑地の規模を、それぞれ教えてください。（注）1反は10aとしてください。

生産緑地 _____ a（そのうち、10年延長分は _____ a）

問36 生産緑地地区内では、農産物直売所や農家レストラン等の設置ができますが、これらについて、どのようにお考えですか。（1つに○）

1. 生産緑地でとれた農産物を用いた加工・販売施設を整備したい

2. 生産緑地でとれた農産物を用いたレストランを整備したい

3. 施設の整備は考えていない

4. わからない

5. その他（

）

問37 生産緑地の維持に必要と思われる施策についてお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

1. 後継者の確保又は、担い手への貸付を可能とする制度改正
2. 農産物直売所や農家レストラン等の利用による地元の農産物消費の促進
3. 市民農園整備・開設のための支援
4. 住宅地が混在するなど都市環境に応じた生産環境の整備と技術支援
5. 防災、景観形成機能など都市に農業が存在することの意義への理解促進
6. 特に施策は必要ない
7. その他 ()

農業従事者以外の方々との交流についてお伺いします。

問38 農業者以外の方々との交流について、どのような形であれば受け入れ・参画しても良いとお考えになりますか。(2つまで○)

1. 体験農園の開設
2. 農家民泊の取組み
3. 旅行会社等のツアー受け入れ
4. 社員教育(農場体験)の場の提供
5. 小学校等の農業体験の受け入れ
6. 蔵inガルテン川越グリーンツーリズムの農業体験の受け入れ
7. 受入れたくない
8. その他 ()

問39 農家民泊について、取り組んでみたいと思いますか。(1つに○)

1. 農家民泊について、聞いたことがない
2. 自宅などを使って、観光客等に向けた宿泊サービスを行うなど、農家民泊(ゲストハウスなども含む)に取り組みたい
3. 農家民泊には興味がない
4. その他 ()

問40 市民農園として、農地を貸出すことについてどのようにお考えですか。(1つに○)

1. 所有地を市民農園として貸出すことに興味がある
2. 所有地を市民農園として貸出すつもりはない
3. わからない(考えたことがない)

市の施策についてお伺いします。

問41 川越市農業ふれあいセンターは農業者の皆様の研修の場になっています。こういった内容の研修(講習)に参加してみたいですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 農産物の加工・販売手法
2. スマート農業
3. マーケティング
4. 資金計画等の経営ノウハウ
5. 品質や農薬、栽培手法等の情報提供
6. 農業機械実演
7. 青色申告の方法
8. 女性農業者の研修
9. 雇用を活用した農業規模の拡大
10. その他 ()

問42 以下に示す①～⑫の川越市の農業振興施策の重要度と満足度について、あなたのお考えを教えてください。（重要度と満足度、それぞれあてはまる番号1つに○）

施策	重要度					満足度				
	重要である	やや重要である	ふつう	あまり重要でない	重要でない	満足である	やや満足である	ふつう	やや不満である	不満である
<記入例>	①	2	3	4	5	1	2	3	④	5
① 農業に関する効果的な情報の受発信 農業に関する新たな取組や補助、農産物の紹介や直売に関する情報の受発信、農業者や市民等の対象に応じた効果的な情報発信など。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 安定した農業経営の確立 農地取得や機械などの設備投資に関する補助、鳥獣被害防止対策、AI等を活用するスマート農業の導入支援、パート等雇用確保に向けた取組支援など。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 地産地消の推進 庭先販売所を含む農産物直売所の設置やPR支援、朝市・マルシェの開催、学校給食等での川越産農産物の利用促進など。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④ 農産物の安全・安心の確保 農薬や化学肥料の使用量を削減した農法の普及、農産物の生産履歴等の表示など。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑤ 食品流通の支援 埼玉川越総合地方卸売市場を通じた、地域への生鮮食料品の流通機能の確保など。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑥ 川越産農産物のブランド構築 川越産農産物の内外への知名度の向上、川越産農産物の消費拡大、市内飲食店での川越産農産物の活用、伝統野菜の振興、サツマイモや花きの振興など。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑦ 産業間の連携の推進 農業者、食品産業、飲食店、各種団体等の交流の場(異業種交流会など)の設置、6次産業化への支援、農・商連携など。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑧ 多様な担い手の支援 農業後継者、女性農業者、高齢農業者等の営農支援、新規就農者支援、農業への企業参入支援など。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑨ 担い手への農地の利用集積 地域の中心となる農業経営体を位置付ける「人・農地プラン」の充実、地域の中心的な農業経営体への農地集積など。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑩ 農業基盤整備 ほ場整備での農地の面的集約による生産性向上、農道やかんがい排水施設の整備、農業水利施設の長寿命化など。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑪ 農業振興地域の農地保全 農業振興地域内農用地(青地)の保全、遊休農地の発生防止・解消など。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑫ 市街化区域内農地の保全 生産緑地地区等の市街化区域内農地の、市場出荷や庭先販売などを通じた農産物の供給機能の発揮、市民等の農業体験、学習の場としての機能充実の支援など。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

施策	重要度					満足度				
	重要である	やや重要である	ふつう	あまり重要でない	重要でない	満足である	やや満足である	ふつう	やや不満である	不満である
⑬ 農の多面的機能と環境の保全 水路や農道等の農業生産基盤の維持管理や整備更新を地域で担うための多面的機能支払交付金制度の活用など。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑭ 生活環境改善と水質保全 農業用水の水質保全のための、鴨田地区、石田本郷地区の農業集落排水処理施設の維持管理など。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑮ 市民が農業とふれあう環境の充実 農業者が経営する市民農園の運営支援や市民に向けた情報提供、農業祭や農家レストランなどを通じた都市住民の農業に親しむ機会の創出など。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑯ グリーンツーリズムの推進 市民を含めた都市住民に向けた、農業体験等の、農にふれる機会の充実など。イチゴやサツマイモの観光農園等の、市内の農業観光についての情報収集、積極的な発信など。また、農業ふれあいセンター(川越市伊佐沼)でのバーベキュー施設運営、キャンプ場の新たな整備など。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問43 自然災害や農産物の価格低下などによる収入減少を補償する「収入保険制度」についてご存知でしょうか。(1つに○)

- | | |
|-----------------|------------------------|
| 1. 内容をある程度知っている | 2. 聞いたことはあるが内容をあまり知らない |
| 3. 聞いたことがない | |

問44 食料安全保障について、あなたのお考えに近いものをお教えてください。(1つに○)

- | |
|---|
| 1. 食料不足等が生じた場合に備え、今後、農業生産の増大に向けて取り組む予定である |
| 2. 行政から、補助金等、農業生産増大に向けた働きかけがあれば取り組みたい |
| 3. 実際に食料不足等が生じなければ、農業生産増大に取り組むつもりはない |
| 4. 農業生産増大はできない |
| 5. その他 () |

問45 スマート農業について、お考えがありましたらお教えてください。

--

問46 多面的機能支払い交付金制度について、お考えがありましたらお教えてください。

問47 川越市において「最も力を入れるべき農業施策」についてご意見がありましたら自由にご記入ください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

- お知らせ● 農業者の皆様の中で、直売所マップへの掲載のご希望がある方は、〈氏名・連絡先等〉の記載欄にご記入の上、返信用封筒に、このままアンケート回答と一緒に同封していただきますようお願いいたします。農政課から改めてご連絡いたします。

※ご記入いただいた個人情報については、資料の送付以外の目的に利用することはありません。
※記名等が不安な方は、無記名のままご返送のうえ、別途、農政課までご連絡ください。

〈担当〉 農政課 農業振興担当
電話 049-224-5939（直通）

〈氏名・連絡先等〉

・住所 〒

川越市

・氏名

・電話番号

・ファックス番号

・メールアドレス

※農政課からのご案内について、ファックスやメールを利用させていただきたいため、できるだけファックス番号、メールアドレスをご記入ください。